

アフタヌーンセミナー⑭

地盤改良のはなし

固化とグラウティングによる地盤改良

地盤改良には、土の密度を高める方法や排水を促進する方法のほかに、固化材や注入材を用いて地盤の強度や安定性を高める技術があります。今回は「固化」と「グラウティング」を取り上げます。固化は、セメント系などの固化材を土と混合し、化学的な反応によって地盤を強くする技術です。一方、グラウティングは、地盤中の間隙や亀裂に注入材を浸透・充填させ、強度の増加や透水性の低下を図る技術です。

本セミナーでは、それぞれの改良原理と土質特性との関係を解説するとともに、浅層・深層混合処理工法や薬液注入工法などの代表的な工法について、適用条件、改良効果、施工上の留意点を紹介します。地盤の特性と目的に応じた工法選定の基礎知識を学びます。

日時

2026 年 12月 1日(火)
15:30 ～ 16:30

場所

オンライン (Zoomミーティング)

(一社) 和合館工学会 仙台本部より配信

カメラをオン、フルネーム表示でご受講頂きます。

講師

今西 肇

(一社) 和合館工学会 学舎長 / 東北工業大学 名誉教授

wagokan.or.jp

対象

建設技術者
初級～中級程度

受講料

会 員：無 料
非会員：3,300円 (税込)

定員 100 名

CPDS 1 ユニット

(一社)土木施工管理技士会の
CPDS 1 ユニットを取得出来ま
す。(形態コード) 101-1

CPD 1 単位

建設・設備施工管理CPD制度の
CPD 1 単位を取得出来ます。

主催

(お申込み/お問合せ先)

(一社) 和合館工学会

TEL 022-272-3130

E-mail seminar@wagokan.or.jp

お申込みは [コチラ](#)



和合館工学会
WCCCE